

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 熊本県
本事業の担当部署名 子ども・障がい福祉局子ども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		「ライフデザイン」推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		交付決定日		～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		2,236,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,236,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,236,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	2,236,000	0	0	0	0	2,236,000
	対象経費支出予定額	2,236,000	0	0	0	0	2,236,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引続き、出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実を図るため、それぞれのライフステージに応じた支援に取り組む市町村を後押しする県単独の交付金事業を実施するとともに、県においては若い世代に対するライフプランセミナー、結婚希望者に対する結婚世話人による結婚支援、結婚予定・新婚世帯に対する結婚パスポート事業、こどもまんなか熊本の気運醸成等を行う。 また、EBPMを意識した事業を推進するため、これまでの事業の効果とより効果的な取組みの検証を行う。 <本個別事業の位置付け> 若い世代に対するライフプランセミナーを実施し、知らなかったで後悔しないよう必要な知識・情報を総合的に習得する機会を提供し、希望を持って将来設計を描くことが出来るよう支援を行うもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	若い世代に対するライフデザインキャラバン	・大学生向けのライフデザイン講座を実施する。 ※実施箇所:4大学程度 ・よかボス企業(県を含む。)の新入社員向けのライフデザイン講座を実施する。 ※実施回数:2回程度				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚支援に取り組む市町村数		市町村	45 (R7年度)	36 (R5年度)
	「よかボス企業」登録数		団体	1080 (R7年度)	1053 (R7. 1. 1)
	市町村長の「よかボス宣言」者数		人	34 (R7年度)	23 (R5年度)
	「聞きなっせAIくまもと」友達登録者数		人	18000 (R7年度)	16639 (R7. 1. 6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1. 47 (R5年)	
	婚姻件数		件	5772 (R5年)	
	婚姻率			3. 4 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ライフデザインセミナー参加者	人	200 (R7年度)	-
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	----	----
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	----	----
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R7年度)	----
	④	将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できる自信がついた参加者の割合	%	60 (R7年度)	----
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				